

ご挨拶

アブダビ日本人学校および幼稚園の特色は、なんと言っても、世界で唯一「日本人以外」の児童生徒が「正式に」ともに学んでいることでしょう。これは、アブダビ皇室そして政府の要請に日本政府が応えて始まったプロジェクトです。それから月日が経ち、その最初の入園児が中学三年生になり、いよいよ今年度、日本の高校への受験を迎えます。是非期待に応えるべく頑張りたいと思います。

しかし、ここはあくまでも日本人学校です。日本の教育課程にのっとって教育が行われていますし、日本の教育の良さ、レベルの高さに魅力を感じて入園・入学してくる UAE 人家庭ばかりですので、より一層日本の教育に磨きをかけて行かなくてはなりません。

よって、本校の学校教育目標を「日本人としてのアイデンティティを大切に、『確かな学力』や『生きる力』、『国際感覚』や『人権感覚』、『グローバル人材となり得る資質や能力』を身につけ、主体的に学び、何事にも最善を尽くし自ら伸びようとする子どもを育成する。」としました。これを目指す課題として、人と共感する心や互いに認め合う気持ち、相手の立場になって考えることなど、人権意識を育む取組をいっそう推進する必要性があるので、とくに道德教育を、学校の教育活動全体を通じて行っています。

実際、UAE は、今後モラルエデュケーションを推進していく方針で、UAE 内の公立・私立・各国の学校が本校へそれを研修に来ることになっています。アブダビ日本人学校が教育のリーダーとなり、この国の教育も向上するために尽力しなければならないと痛感して、日本の新学習指導要領で「特別な教科 道德」として教科となる道德を推進しています。

本校の児童生徒たちは、これらのことにより、日本人学校で学んでいる誇りを持ち、日本人としてのアイデンティティを大切に持ち続けていこうとする態度が醸成されているものと思われま

アブダビ日本人学校

第14代校長 梶山 明彦